

平成28年度第1回習志野市文化財審議会会議録

日 時 平成28年8月23日(火) 午後2時～午後3時30分
場 所 習志野市役所仮庁舎3階大会議室
出席委員 山岸会長・夏目副会長・阿由葉委員・山本委員・朽木委員
出席職員 井澤生涯学習部長・佐々木社会教育課長・金子文化財係長・松浦主査・岩田主事
傍聴者 0名

会議次第・内容

— 開会 —

1. 会長挨拶

会議次第「6. その他」は個人情報に関わる案件であるため、非公開とすることに決定した。

2. 部長挨拶

3. 職員紹介

4. 議事録署名人選出

委員名簿の順に従い、朽木委員と山本委員が議事録署名人に選出された。

5. 報告

(1) 指定文化財・登録文化財等

ア 県指定文化財

事務局 県指定文化財について報告。

- ・旧大沢家住宅及び旧鵜田家住宅について、平成28年7月31日現在の入館者数を報告。東日本大震災前の水準に近づいている。
- ・旧鵜田家住宅について、平成28年3月に災害復旧工事が完了し、4月2日に復興セレモニーを開催、4月3日から一般公開を再開したことを報告。
- ・旧鵜田家住宅における修繕の実施状況について報告。イタノマ雑巾摺りのズレ及びザシキ雨戸留め材の落下が確認されたため、7月に修繕を実施した。

委員 旧鵜田家住宅の雨戸の修繕については、他の雨戸は留め材の落下等は無かったのか。

事務局 他の雨戸については落下は見られない。

委員 釘が留め材の中で錆びて、落ちてしまったと考えられる。

イ 市指定文化財

事務局 市指定文化財について報告。

- ・実籾3丁目遺跡出土土器については、総合教育センターで引き続き展示中。
- ・谷津貝塚出土墨書土器・瓦塔については、総合教育センターで引き続き展示中。

・鷲沼古墳B号墳箱式石棺については、例年通り清掃を実施したことを報告。

(2) 埋蔵文化財

ア 開発に伴う埋蔵文化財の取扱確認・協議業務

事務局 埋蔵文化財包蔵地に係る相談業務、確認・協議の状況を報告。

委員 7月末時点の相談件数が前年度に比べ増加しているが、8月以降も増加しそうな気配があるか。

事務局 このペースであれば増加すると考えられる。

委員 相談などは建設工事に関わるものか。

事務局 土地・建物等の売買などに伴う相談も含んでいる。

委員 埋蔵文化財の相談に来ない事業者もいるように思うが。

事務局 残念ながらそのとおりである。

委員 相談件数が増えている理由は、一つには建設関係の業務状況が好調なことと、2つ目は埋蔵文化財の手続きがしっかりと周知されて、きちんと相談に訪れる業者が増えていることがあると考えられる。

委員 奏の杜地区の近辺では、現在で戸建住宅の開発はまだ続いているのか。

事務局 まだ続いているように思われる。

イ 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱い

事務局 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱いについて報告。

(3) その他

ア 文化財等の調査・整理

事務局 市史関連資料の収集と現在保管している資料の整理について報告。

・市史編さん室は新庁舎へ移転予定であるため、準備作業を行っている。

・旧習志野高校北校舎に収蔵していた民具類は、新庁舎建設に伴い旧袖ヶ浦西幼稚園に移転、保管中であるが、今後移動する予定で準備作業を行っている。

委員 民具については、なかなか展示を行うというのは難しいことだと思うが、古民家を活用して展示を行ったり、何か連携をするという事は考えているか。民具は移動を転々と繰り返していくうちに、傷んでしまうという事が多いが。

事務局 旧大沢家住宅・旧鴫田家住宅においてはすでに民具を展示している。旧大沢家についてはスペースの関係で追加ができないが、旧鴫田家に関しては近々唐箕や臼など、大型の民具を追加する予定で準備している。

委員 小学校の3・4年生が郷土学習を行ったり、学生が古民家を見学してレポートを作成する際などに、民具をより活用することができると良いと思う。

- 委員** 市史関連資料については、現在はどこに保管されているのか。
- 事務局** 現在は第4分室内の市史編さん室に保管している。
- 委員** 新庁舎に全部の資料を保管する場所が確保されているのか。
- 事務局** 現在と同等以上の面積を確保している。
- 委員** そのほかの資料の保管についてはどうなっているか。
- 事務局** 古文書などの文献資料に関してはほぼ市史編さん室に保管している。考古資料や埋蔵文化財関係の報告書は谷津南小学校内にある埋蔵文化財調査室に保管している。調査室は移動の予定は今のところ無い。
- 委員** 調査室に関しては十分なスペースがあるのか。
- 事務局** 3教室分であるが、報告書が年々増えており、遺物も増加しているので一杯な状態である。
- 委員** 新庁舎への移転は来年のいつごろか。
- 事務局** 来年の5月～6月の予定である。

イ 文化財等の普及・活用

- 事務局** 文化財等の普及・活用について報告。
- ・埋蔵文化財調査室及び総合教育センターにおいて考古資料及び文献資料の展示を行っている。
 - ・総合教育センターにおいては、指定文化財の実叅3丁目遺跡出土土器、谷津貝塚出土墨書土器・瓦塔、および小企画展「将軍の鹿狩りと村小旗」を展示している。
 - ・歴史に関する講座への講師の派遣を行った。
 - ・文化財や歴史に関する問い合わせ、資料の利用依頼などへの対応を行った。
 - ・「房総の郷土芸能2016」が本年12月3日（土）に市原市市民会館大ホールで開催予定であり、市内の団体では菊田神社囃子連、袖ヶ浦連合町会和太鼓そでっ鼓連が出演予定である。
- 委員** 総合教育センターの休館は月曜日か？
- 事務局** 平日開館であり、土曜日・日曜日・祝日が休館である。

ウ 文化財保護行政の推進

- 事務局** 文化財保護行政の推進について報告。
- ・千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会において文化財関係の情報交換、展示会・発表会の準備作業などを行った。
 - ・来年度は千葉県北西部地区文化財発表会を流山市で開催する予定である。
 - ・千葉県史跡整備市町村協議会については、今年度は本市が所属するAブロックが担当となり、流山市を会場として平成28年10月13日に平成28年度大会を開催する予定である。

- ・平成28年度市町村文化財担当職員講習会、平成28年度埋蔵文化財保護行政基礎講座に参加した。

— 以下、非公開 —

6. その他

(1) 国登録文化財について

— 閉会 —